



令和3年 9月17日 (金)
 社会福祉法人弘文会
 浦添市公私連携神森こども園
 園長 佐藤 恵美
 特別支援教育コーディネーター
 池宮城 由加
 (公印省略)

特別支援だより

2学期が始まり、久しぶりに子どもたちの元気な顔が揃いました！

気が付けば、もう9月も中盤！就学まであと半年を切りました。

コロナ禍で、なかなか子ども達の園での様子を見ることが出来ず、不安や心配に思っている保護者の方も多いのではないかと思います。しかし、子ども達は日々の活動や遊びの中で、様々な経験や友達との関わりを通し、大いに成長しています(*^*)

「クラス活動についていけているだろうか?」「友達との関わりは大丈夫かな?」などどんなことでも構いません。いつでも、声をかけてくださいね♪

「特別支援教育ヘルパー」申請が始まります！

浦添市内の小学校には、児童生徒の社会的自立を目指して、学習や活動において支援を要する児童生徒の個々の苦手な部分をサポートする役割を担っている『特別支援教育ヘルパー』という先生がいます。

常に支援するというのではなく、その子の実態や、各学校のヘルパー配置人数によっても見守りや支援の方法は異なるそうです。その特別支援ヘルパーの申請が11月にありますので、申請方法や支援が必要な例、申請方法などをお知らせ致します。尚、申請をしたからといって必ずしも、ヘルパーがずっと側につくというわけではありませので、予めご了承ください。

支援が必要な例

かっとなりやすい
(手をだしてしまう)

教室からの飛び出し、
離席が多い
(活動中や先生の話
に集中できない)

コミュニケーション
をとるのが苦手
(自分の気持ちを
伝えられない)



予定変更が苦手
(混乱する)

友達とのトラブルが多い
(やりたい欲求が通らなかった場合、
気持ちの切り替えが出来ない)

支援方法

丁寧な声掛け

校外学習や
行事での安全確保

苦手な教科や
体育(移動)の支援

丁寧な声掛け



さりげない手助け

学習支援ではなく、あくまでも
児童の安全の配慮が目的になります。

ヘルパー申請方法

申請者：こども園
 申請期間：11月5日(金)
 提出書類：要請書

保護者、園とで確認しながら、園が申請書類を作成し、申請結果が園に届きます。

★ヘルパー申請は、診断の有無は関係なく、不安や緊張から困り感のある児童等でも申請可能です。



ヘルパー申請について詳しく話を聞きたい方は、
声をかけてください！

就学後の子どもたちが、安心して過ごせるよう
一緒に考えていけたら嬉しいです♪